

# 西富ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会

2008年8・9月合併号 Vol.62 発行者：会長 鈴木 英夫 編集：広報部

日の入りも少しずつ早くなり、吹く風にもほんのりと秋の匂いを感じるようになった今日この頃です。秋、食べ物のおいしい季節でもあります。私は、今年も秋刀魚の季節が来たなあ！とわくわくしています。さて、夏と秋の狭間のこの季節、夏の思い出を振り返りつつ、これからの出来事に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

## 9月の「フランスを知ろう」のお知らせ

**Bonjour la France!** 今回は前回に続き日本語でフランスを知る企画です！

ゲストは、第1回目でもゲストとしてお話し頂き、大好評だった兵庫県国際交流員 Jeremy PICHOT (ジェレミー・ピシヨ) 氏です。

テーマは、ナント市のことや、日本に関心を持ち、来日されたきっかけなどをお話いただきます。今回は前回の内容を日本語でお話いただくので、前回参加された方も参加されなかった方もジェレミー氏のお話を十分に堪能して頂ける機会です。

皆さんふるってご参加ください！



皆さん今日は！ フランスから来たジェレミーと申します。出身はナント市です。ナント市はフランスの西側に位置している綺麗で住みやすい所です。日本語がとても好きで、10年間独学で勉強しましたが、まだまだぺらぺらになるまでの道のりは長いです。

色々と交流したいと思いますので、気軽に声をかけて下さい。日本は初めてですからまだ知らないことだらけですが、日仏関係を更に深めるために全力を尽くして頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

**開催日：9月20日（土）**

**時間：午後2時 ～ 午後3時30分**

**場所：フレンテ4階 国際交流協会第2会議室**

**会費： 会員 700円 ※ 当日、お支払いください**

**【参加申込・問合せ】** NLEG フランス語部まで、できるだけメールで：

[bonjourlafrance@hotmail.co.jp](mailto:bonjourlafrance@hotmail.co.jp) まで

**【しめきり】 9月15日**

## 第1回「フランスを知ろう」を振り返って🍏🍏



8月9日、14時から15時半の1時間半ほど、フレンテ4階第2会議室にて、藪内純アレキサンダー氏による「リヨンでの留学生活」をテーマにした講演会がありました。幹事をしてくださった田上さゆりさんによるご報告をお届けします。

今回は藪内純氏をゲストに迎え、彼のフランス留学についてお話して頂きました。御存知の方も多いかと思いますが、藪内氏はハーフで、フランス語も日本語もネイティブです。というわけで、普通の留学体験とは一味違った藪内氏ならではの留学体験を聞くことができました。

リヨンに留学されていたということで、ワインにも少し触れて頂きました。なんと、日本で華やかに解禁され、多くの人を楽しみにまっている、かの Beaujolais Nouveau は、フランスではまずいワインの代名詞なんだそうで…。私自身、Beaujolais Nouveau と聞くだけで、すごくレアで美味しいワインと思い込んで浮かれていた方なので、その後10分ぐらい愕然としてお話を聞き取れなかったほど驚きました。これからは「やっぱりボジョレは違うわ～、美味しいわ～」なんて言えないですね。

お話しは大学院前の語学クラスで90%が中国人だったことや、リヨンでの住居確保の難しさ、大学院での勉強がいかにハードだったかなどと続き、ユーモアを交えてお話しくださり、あっという間の1時間半でした。

普通はフランス語に不安を持って留学するので、自分が本当に学びたい事があっても語学力に邪魔されてなかなか前へ進めないことが多いと思います。

藪内氏はフランス語がネイティブで留学されたということで、フランスで本当に多くのことを吸収され、普通の留学の何倍も中身の濃い留学生活を送られたんだなということがお話しから伝わってきました。

そんな藪内氏の体験談にみなさん聞き入って、1時間半では足りないくらいで、もっともっというろんな話をききたい、藪内氏自身のいろんな意見も聞きたい…と質問タイムも白熱し、30分ほど延長していただきました。

また機会があればいつかゲストとして再度お招きしたいと考えております。皆様おたのしみに。



田上さゆり

\*\*\*\*\*

## フランス語教室の続行について

丸山リエ

隔週一回、先ずは10回を一括りとして今年5月から始まったフランス語教室も、この9月22日で予定の10回を無事終了します。

『Elle est gourmande! 1』をテキストとし、毎回、副教材であるビデオに収録されたダイアログを見て、聞いて、復誦するなか、受講者一人一人が声を出しながら楽しく授業が進められます。佐藤先生のご指導はとても丁寧で、一つ一つの課題を各自がしっかりと習得できるようにプリントなどもご用意いただき、分かりやすく板書しながら説明していただきます。和気藹々としたムードの中、みんなが熱心に、積極的に授業に参加しています。

そこで、更に勉強を進めていきたいという全員の希望により、10月から第2クールとして授業を継続することになりました。

“a, b, c …の読み方”からスタートした本教室ですが、入門レベルの中盤あたりで第1クール終了予定です。現在受講者数は8名で、あと2、3人ほど余裕があります。レベルが合うようでした、第2クールから新たにご参加いただけたと思います。ご興味がおありでしたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

[bonjourlafrance@hotmail.co.jp](mailto:bonjourlafrance@hotmail.co.jp)

\*\*\*\*\*

## リサとガスパール 🐶🐶🐶

今月号のところに登場しているかわいいキャラクター、ご存知の方も多いと思いますが、リサとガスパールです。フランスの絵本のキャラクターで、日本でも大人気。「リサとガスパール」シリーズは、フランス・パリに住んでいるうさぎでも犬でもない「2人」リサとガスパール、およびその家族を中心とした日常が描かれた絵本です。アン・グットマンさんとゲオルグ・ハレンスレーベンさん夫婦が描くほのぼのした世界が素敵な絵本です。

リサ



ガスパール





## マリー・フィトンさんよりのニュース



お手紙  
届きました♪

新年度（訳者注：フランスの学校年度は9月です。さまざまな文化活動もシーズンの開始となります）に向けてよいニュースです！

『西宮の友の会』はちゃんと存在し続けています！  
しばらくの間、少し休眠していただけです。



会長のギヨーム・ラキャリエールが仕事のために海外に出かける事が多く、会の活動に費やす時間がなくなっていたからです。

私も自分の健康上の理由でしばらく活動から遠ざかっていました。けれど、今は元気を取り戻し、仕事にも復帰しています。

そこへ、春の地方選挙で新しくなったアジャン市関係者から連絡が有り、私はもう一度、会を再起動させようと、やる気を出しています。

会のメンバー、アジャン市関係者、アジャン市議会議員、など皆さんの国との交流を望んでいる人たちは『西宮の友の会』の活動を、とりわけアジャン広域行政区を中心に活性化させることを求めています。

ギヨーム会長に私から連絡をとったところ、9月初旬にもアジャンで会の総会を開くことに同意してくれました。

この総会の目的は、関心のある人たちに新入会してもらい、役員幹事も刷新し、「眠れる美女」をはなやかなファンファーレで目覚めさせよう！ということです。

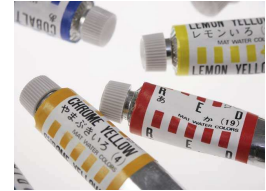
アジャン市当局は1992年から続く、西宮市との“友好関係”を維持し、強化していくことを希望しています。このことは、私たちが計画する、文化、スポーツ、料理、観光などさまざまなプロジェクトを推進、実現する上で、大きな支援となります。

『意志のあるところに、道も開ける』という言葉があります。  
私たちは喜んで『西宮への道』を歩みたいと思います。

では、アジャン地域での9月の私たちの総会の報告をお楽しみに！

マリー・フィトン





次に、絵画部からのお知らせです🐰

## 西宮を描こう！

絵画部 越智 強さんより

アジャン、ネラック、ペンヌ・ダ・ジュネ……。

わたくしたちは長年にわたって、南仏 L.E.G の古い町や村の風物詩を、絵筆やカメラで追い求めて参りました。しかし、その割には足許の「西宮」を描き忘れてはないでしょうか。

当部では、秋、11月前半の好日を選んで、「西宮再発見スケッチの会」を計画中です。ふだん、絵や写真に余りなじんでおられない方も是非、御参加下さい。

詳細は次号（会報10月号）でご案内いたしますが、別記の様に行く先候補が多すぎて、目下、絞り込み作業中です。

御希望のスケッチポイントがあれば、積極的に御意見をお寄せ下さい。

### 記

#### 行く先候補

「甲山森林公園/神呪寺界隈」、「西宮えびす神社」、「夙川公園」、「甲子園球場」、「西宮港ヨットハーバー/御前浜公園」、「広田山公園」、「武庫川公園各所」、「関西学院キャンパス」、「西宮北口新市街」、「酒蔵通り」、「甲子園ホテル跡（現武庫川学院下第三学舎）」、「鷲林寺/トラピステヌ修道院附近」、「六湛寺町/西宮市役所界隈」、「あなたのお家の近所」 etc.etc.

以上、お楽しみに。



芸術の秋見つけた！！

## 西宮美術協会展に武居さん、石丸さんが出展🍎🍎

第52回西宮美術協会展に絵画部の武居さん、石丸さんが出展されます。

武居さんの作品は、「トゥルク城の中庭（フィンランド）」100号の力作です。会員の皆様のご鑑賞をお待ちします。

とき 9月30日（火）～10月5日（日） AM10時～PM5時

ところ 市民ギャラリー（川添町）2階/3階

## 「はじめまして」 新しく入会された藤川さん御夫妻からのご挨拶です



アンシャンテ！

この度、「市民の会」に夫婦で入会しました藤川です。

ワインに魅せられ、いつの日かフランスのワイナリーを訪ね、本場のワインを飲もうと夫婦で誓って十数年が経ちます。その準備として、先ずは言葉からとテレビ講座にチャレンジしましたが三日坊主で失敗。

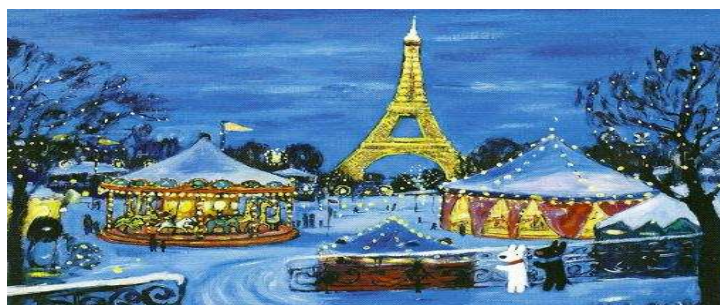
そんな折、あるワインの例会で、フランス語初級講座が市内で開講されると聞き、不安ながらも思い切って飛び込んだ次第です。初級には程遠い初心者で、受講中は皆さんの足を引っ張ったり、手を引いてもらったりの状況ですが、佐藤先生のご経験豊かなご指導の下、毎回楽しく勉強させていただいております。

先生に教えられたとおり、車のナンバーをフランス語で言い合ったりしていますが、声に出す頃には既に走り去っていることが度々です。

加齢による記憶力の低下にも負けないよう頑張っ、て、近い将来、夢を実現させたいと思っています。

今後ともよろしくお願ひいたします。

藤川 修平 et 千賀子



### \*編集後記\*

『意志のあるところに道も開ける』というマリーさんの言葉が心に響きました。私は今学生をしているのですが、最近、自分の進む道にとっても悩んでいたからです。先のことなんてわからないのに、上手くいかないような気ばかりして焦って、自分の歩こうとする道をしっかり見ていなかったんじゃないかと、マリーさんの言葉ではっと気づきました。マリーさん、素敵な言葉をありがとうございます。好きなことを好きだと言って、頑張れる、そういう人でありたいと思える、パワーをくれる言葉だと思います。(廣田)

西宮ロット・エ・ガロン又交流市民の会

(2008年9月9日発行)

〒662-0911

西宮市池田町11-1 フレンテ西宮4階 秘書・国際課内

TEL: 0798-35-3468

FAX: 0798-32-8673

e-mail : info@nleg.net